

さらなる導入機器／運用コスト削減と 無停止サーバ移行を実現 ～ サーバ集約・統合最適化ソリューション ～

概要

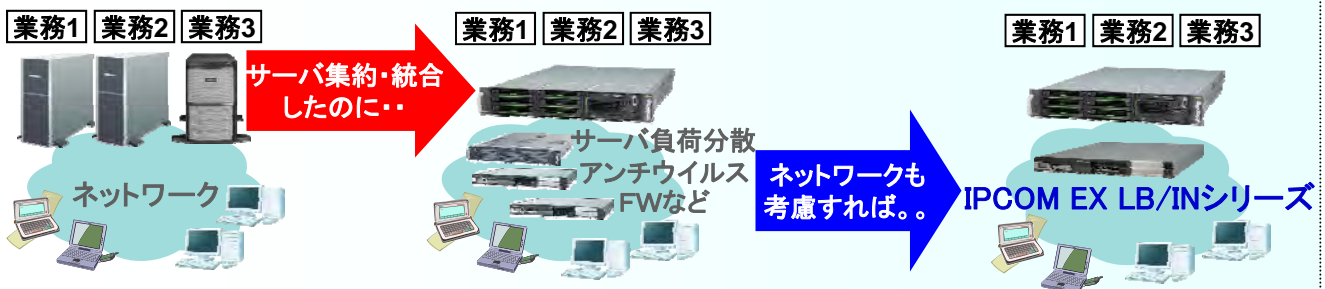
現在、サーバ集約や統合が進んでいますが、サーバ集約・統合のためには、「サービスを停止する」「利用者に設定変更の手間をかける」など、システム側の都合で利用者に迷惑をかけることになり、「機会損失・信頼の失墜」など、ビジネスを行う上で非常に大きな損失になる危険があります。

また、サーバ集約・統合では、システム安全性や快適性実現のために、サーバ群の前に様々な機器を必要とするため、サーバ以外の機器費用やランニングコストが膨らみ、システム全体で見るとコスト削減効果が出にくいといった問題もあります。

さらに、サーバ集約・統合後は複数のOS、多様なOSレベルが混在したシステムとなるため、セキュリティパッチ運用に非常に多大なコストがかかります。セキュリティパッチの動作検証中は、脅威未対応期間となるため、場合によっては、検証期間中はシステムを止める必要があるなど、セキュリティや業務継続の面で非常に大きな問題を抱えてしまいます。

このようにサーバ集約・統合は様々な問題を伴いますが、サーバだけでなく、IPCOM EXシリーズ導入によりネットワークも考慮することで「無停止での移行」「導入機器コストの低減・エコの実現」「運用コストの低減」など、最適なサーバ集約・統合を実現できます。

サーバだけでなく、ネットワークも考慮することで問題を解決！



移行時にサービス停止
で機会損失・信用失墜

システム安全・快適性のためにサーバ
周辺機器にコストが掛かった。

運用コストが掛かりすぎ。。



無停止でのサーバ移行を実現

導入機器コスト低減、エコを実現

低運用コストと高セキュリティを実現



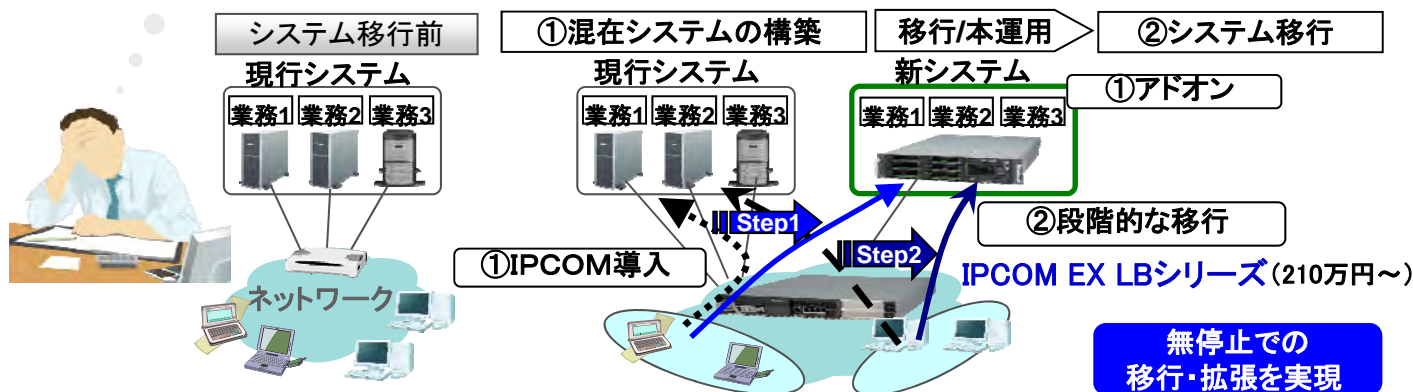
特長

無停止でのサーバ移行を実現(ロードバランサ機能の活用)

業務を止めることなく、サーバの移行をしたい

解決

IPCOMを導入し、現行システムと新システムを並行運用しながら段階的な移行をすることにより、利用者に影響を与えず、スムーズな移行を実現

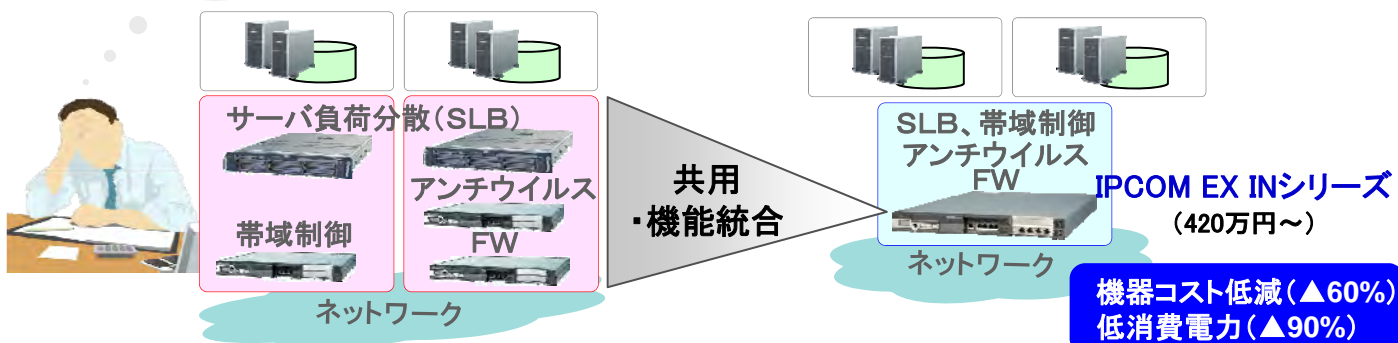


導入機器コストの低減、エコを実現(統合機能を活用)

サーバ周辺機器にコストが掛かる。。

解決

機能統合機(IPCOM EX INシリーズ)により、導入コスト低減とエコを実現

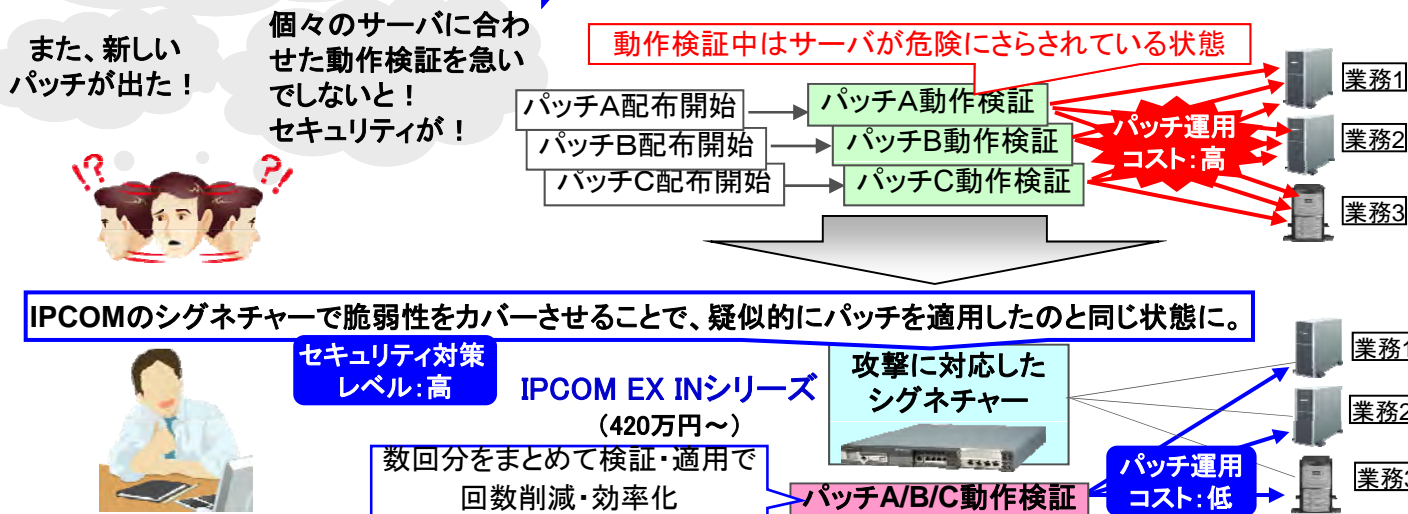


低運用コストと高セキュリティを実現(ロードバランサ+IPS機能を活用)

セキュリティパッチ運用コストが掛かりすぎ。。

解決

IPS機能で脆弱性を狙った攻撃に対応することにより、迅速にリスクを低減



富士通株式会社

サービスビジネス本部ネットワークサービス推進部
 〒144-8588 東京都大田区新蒲田1-17-25 富士通ソリューションスクエア TEL : 03-6424-6266(直)
 内容の詳細はインターネットでもご覧いただけます。 <http://fenics.fujitsu.com/products/ipcom/>